

山西小学校便り

山西っ子

《なかよく・かしこく・たくましく》

温もり

信頼

笑顔



順延されていた4年生の田植え(泥  
リンピックも同時開催)。地域の皆さ  
んにもお世話になりました。

令和2年7月10日(金) no.14 文責：上田

今週も梅雨空が続いています。県南をはじめ九州各地の甚大な被害、特に、人吉・球磨、芦北、山鹿、小国などの被災に心配をされている保護者もおられるのではないと拝察します。心よりお見舞いを申し上げます。

## 豊かな学びの機会を

先日、1年生が「ねこ(猫)」と「ねっこ(根っこ)」、促音(発音しない音)の学習をしていました。黒板に「ねこ」と「ねっこ」の絵が貼られ、手を叩きながら小さい「っ」は手のひらを握りしめて動作化しながら学習していました。日本語の『特殊音節』と言われる促音・長音(伸ばして残る音:おばあさん)、拗音(2音が1音になる音:いしゃ)の指導は、文字指導にもつながる大切な学習です。1年生が絵図を見ながら動作化してみんなで一生懸命に学習する姿はすてきなあとと思いました。

8日(水)、たんぽぽ1組前の雨樋そうじをしていると、子どもたちが作業している私に「どうしてそんなことをしてるんですか」「校長先生はそんなこともするんですか」とインタビューが始まりました。道徳の時間で、道徳的な価値を身近に感じてほしいと考えた担任の機転での出来事でした。その後、「ありがとうございます」と子どもたちからの感謝の言葉にうれしくなりました。人への感謝の気持ちは、日常の中の「なぜなんだろう」という疑問から生まれることに気づかされ、私こそ子どもたちに「ありがとう」という言葉を返したいと思いました。

## ” 全力山西 ” ～笑顔・集中・諦めない～ 児童会スローガン

9日(木)5校時、今年度の児童総会が校内放送を通じて行われました。企画・運営、ボランティア、なかよし、放送、運動、環境美化、給食、図書、健康、生活安全の各委員会の活動計画が各委員長から紹介されました。企画・運営委員長の須藤君は児童会スローガン” 全力山西 ” の達成を目指し「児童中心の特別な山西小にしたい」と自身の抱負を述べていました。

私たち教職員も、児童会活動での子どもたちの自主的・自発的な活動を見守りたいと思います。児童会活動の充実に大きな期待を寄せています。

